

## 4 婚姻

平成26年の婚姻件数は64万3740組で、前年の66万613組より1万6873組減少し、婚姻率（人口千対）は5.1で、前年の5.3を下回っている。

婚姻件数の年次推移をみると、昭和47年の109万9984組をピークに、昭和50年代以降は増加と減少を繰り返しながら推移し、平成26年は平成25年に引き続き減少している。（図9）

初婚の妻の年齢（各歳）別に婚姻件数の構成割合を10年ごとに比較すると、ピーク時の年齢が上昇するとともに、その年齢の占める割合が低下し、高い年齢の割合が上昇している（図10）。

年齢（5歳階級）別に妻の初婚率（女性人口千対）をみると、前年に比べ20～34歳の各年齢階級で低下しているが、35～39歳では上昇している（表9）。

平成26年の平均初婚年齢は、夫31.1歳、妻29.4歳で、前年より夫は0.2歳、妻は0.1歳上昇している（表10-1）。

これを都道府県別にみると、平均初婚年齢が最も低いのは、夫が佐賀県の29.9歳、妻が福島県の28.4歳であり、最も高いのは夫・妻とも東京都で、夫32.3歳、妻30.5歳となっている（表10-2）。

再婚件数の割合をみると、夫19.3%、妻は16.6%で、夫と妻ともに、前年より0.1ポイント上昇している（表11）。

図9 婚姻件数及び婚姻率の年次推移

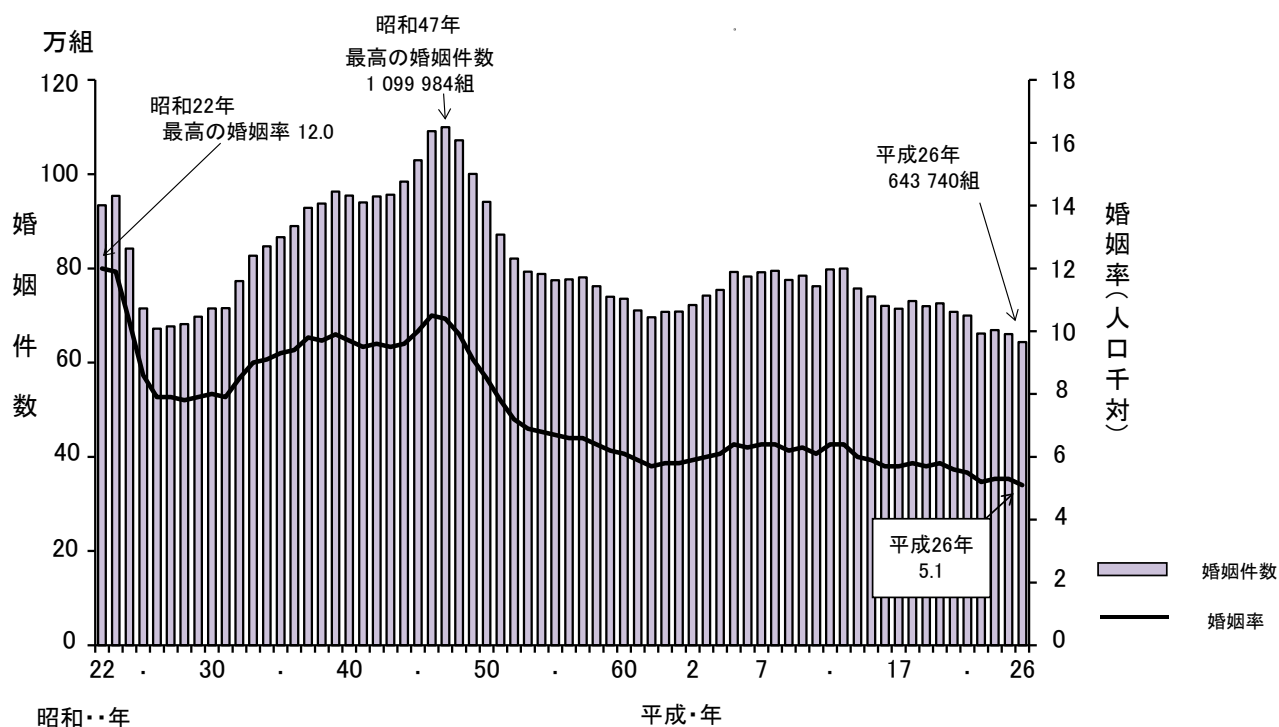
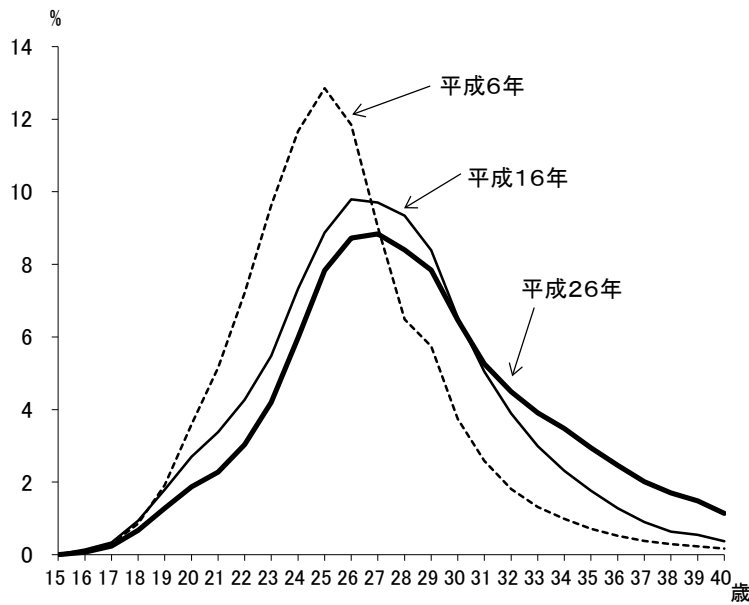


図 10 初婚の妻の年齢（各歳）別婚姻件数の構成割合



注：各届出年に結婚生活に入ったもの。

表 9 年齢（5歳階級）別にみた妻の初婚率（女性人口千対）の年次推移

	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳
平成 6 年	49.54	70.02	17.42	3.54
16	34.20	59.41	23.58	6.58
22	32.02	60.37	28.46	9.72
23	29.48	58.04	27.80	9.68
24	28.70	59.27	29.15	10.50
25	27.86	59.41	29.76	11.04
26	26.49	58.56	29.31	11.25

注：各届出年に結婚生活に入ったもの。

表 11 全婚姻件数に対する再婚件数の割合の年次推移

	夫	妻
	%	%
平成 6 年	12.9	11.4
16	17.8	15.9
22	18.5	16.2
23	18.8	16.4
24	19.0	16.4
25	19.2	16.5
26	19.3	16.6

表 10-1 平均初婚年齢の年次推移

		夫	妻
		歳	歳
平成	6 年	28.5	26.2
	16	29.6	27.8
	22	30.5	28.8
	23	30.7	29.0
	24	30.8	29.2
	25	30.9	29.3
	26	31.1	29.4

注：各届出年に結婚生活に入ったもの。

表 10-2 都道府県別にみた平均初婚年齢（平成 26 年）

都道府県	夫	妻
	歳	歳
北海道	30.7	29.2
青森	30.6	29.0
岩手	30.6	28.9
宮城	30.8	29.2
秋田	31.0	29.2
山形	30.3	28.7
福島	30.2	28.4
茨城	30.8	29.0
栃木	30.7	28.9
群馬	30.8	29.0
埼玉	31.4	29.5
千葉	31.4	29.5
東京都	32.3	30.5
神奈川県	31.8	30.0
新潟	30.8	29.1
富山	31.0	29.2
石川	30.8	29.1
福井	30.2	28.7
山梨	31.1	29.3
長野	31.4	29.5
岐阜	30.6	28.8
静岡県	31.0	29.1
愛知県	30.8	28.9
三重	30.5	28.7
滋賀	30.5	29.0
京都府	31.3	29.7
大阪府	31.0	29.5
兵庫県	30.8	29.3
奈良	31.0	29.4
和歌山	30.3	28.8
鳥取	30.7	29.0
島根	30.7	28.9
岡山	30.4	28.7
広島	30.5	29.0
山口	30.2	28.7
徳島	30.4	28.9
香川	30.3	28.9
愛媛	30.3	28.8
高知	30.6	29.4
福岡	30.7	29.2
佐賀	29.9	28.5
長崎	30.4	29.1
熊本	30.3	28.8
大分	30.5	29.1
宮崎	30.1	28.7
鹿児島	30.5	29.0
沖縄	30.3	29.0

注：平成26年に結婚生活に入ったもの。

## 5 離婚

平成26年の離婚件数は22万2104組で、前年の23万1383組より9279組減少し、離婚率（人口千対）は1.77で、前年の1.84を下回っている。

離婚件数の年次推移をみると、昭和39年以降毎年増加を続けたが、昭和59年から減少している。平成に入ってから再び増加傾向にあったが、平成14年の28万9836組をピークに減少傾向が続いている。（図11）

同居期間別に離婚件数をみると、すべての同居期間で減少している（表12、図12）。

図11 離婚件数及び離婚率の年次推移

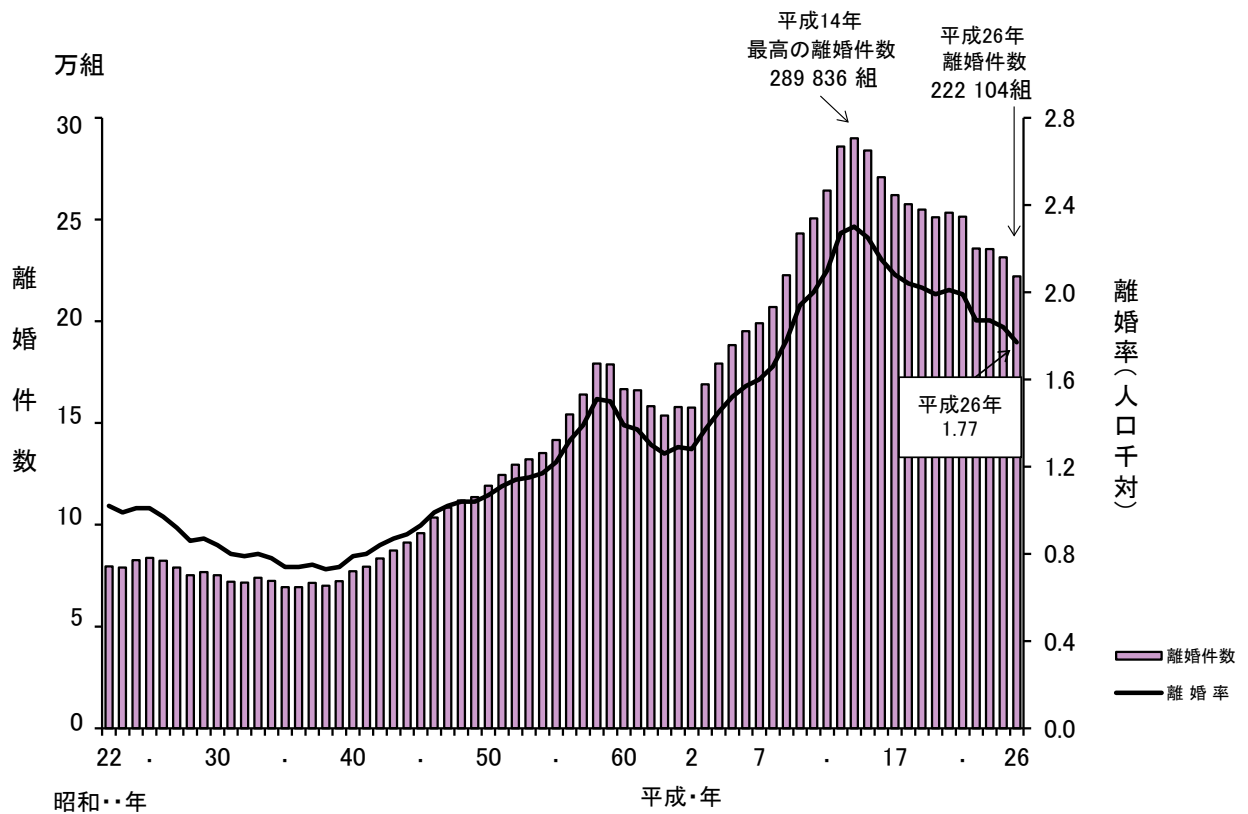


表 12 同居期間別離婚件数の年次推移

同居期間	昭和60年	平成7年	17	23	24	25	26	対前年(26年-25年)	
								増減数	増減率
総 数	166 640	199 016	261 917	235 719	235 406	231 383	222 104	△ 9 279	△ 4.0
5年未満	56 442	76 710	90 885	76 893	76 128	74 034	70 054	△ 3 980	△ 5.4
1年未満	12 656	14 893	16 558	14 594	14 459	14 333	13 499	△ 834	△ 5.8
1～2	12 817	18 081	20 159	16 935	16 810	16 374	15 779	△ 595	△ 3.6
2～3	11 710	16 591	19 435	16 563	16 010	15 423	14 909	△ 514	△ 3.3
3～4	10 434	14 576	18 144	14 989	14 961	14 533	13 488	△ 1 045	△ 7.2
4～5	8 825	12 569	16 589	13 812	13 888	13 371	12 379	△ 992	△ 7.4
5～10年未満	35 338	41 185	57 562	49 218	48 437	48 422	46 388	△ 2 034	△ 4.2
10～15年未満	32 310	25 308	35 093	32 978	33 047	32 554	30 839	△ 1 715	△ 5.3
15～20年未満	21 528	19 153	24 885	24 133	24 463	23 660	22 906	△ 754	△ 3.2
20年以上	20 434	31 877	40 395	37 791	38 557	38 032	36 770	△ 1 262	△ 3.3
20～25年未満	12 706	17 847	18 401	16 497	17 324	17 045	16 535	△ 510	△ 3.0
25～30	4 827	8 684	10 747	10 137	10 149	9 678	9 381	△ 297	△ 3.1
30～35	1 793	3 506	6 453	5 244	5 163	5 203	5 034	△ 169	△ 3.2
35年以上	1 108	1 840	4 794	5 913	5 921	6 106	5 820	△ 286	△ 4.7

注：総数には同居期間不詳を含む。

図 12 同居期間別離婚件数の年次推移

